

特定健康診査の標準的な質問票の活用状況に関する実態調査

研究分担者	杉田由加里（千葉大学大学院看護学研究院	看護政策・管理学講座	准教授
研究代表者	中山 健夫（京都大学大学院医学研究科	健康情報学分野	教授
研究協力者	田原 康玄（静岡社会健康医学大学院大学	社会健康医学研究科	教授
	赤松 利恵（お茶の水女子大学基幹研究院	自然科学系	教授
	齋藤 良行（京都大学大学院医学研究科		特任研究員
	鈴木 悟子（千葉大学大学院看護学研究院	地域創成看護学	助教

研究要旨

特定健康診査（以下、特定健診）の問診において、利用者へ保健行動を尋ねることは、日頃の保健行動への気づきを促し、保健行動の改善につながる第一歩となると考えられる。特定健診・保健指導の制度が開始され 14 年が経過し、2024 年度から始まる第 4 期に向け、特定健診における問診の内容や標準的な質問票の活用の実態を明らかにする必要があると考える。

本研究の目的は、市区町村、全国健康保険協会（以下、協会けんぽ）および健康保険組合連合会（以下、健保連）にて実施している特定健診において、標準的な質問票を、①特定保健指導や生活習慣病予防を目的とした保健事業に活用しているか、②データヘルス計画の立案・実施・評価において利用しているか明らかにすることである。特定健診の標準的な質問票に関し、特定健診後の保健事業での活用の実態から、特定健診および保健事業に関する政策への提言に資する資料を得る。

全国の全市区町村 1,741 か所の国民健康保険担当課の特定健診・保健指導業務の主担当者 1 名、計 1,741 名、協会けんぽ支部 47 か所の特定健診・保健指導業務の主担当者 1 名、計 47 名、健保連の会員である健康保険組合（以下、組合健保）1,391 か所の特定健診・保健指導業務の主担当者 1 名、計 1,391 名、合計 3,179 名に対して、特定健診、特定保健指導の実施状況に関する自記式の調査を実施した（2022 年 2 月）。調査の実施にあたり、筆頭著者の所属機関の倫理審査委員会の承認を受けた（NR3-78）。

有効回答数は 1,221 件（38.4%）、市町村国保は 816 件（46.9%）、協会けんぽは 47 件（100%）、組合健保は 358 件（25.7%）の回答であった。

特定健診において標準的な質問票の 22 項目をすべて問診時に活用しているか尋ねたところ、集団方式では 96%以上の医療保険者が活用しており、個別方式では 93%以上が活用しているという実態が明らかとなり、すべての項目を必須項目としても差し支えない状況になってきていると考える。しかし、項目 22『生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか』については改変の必要性が示唆された。

また、データヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況については、5 割にとどまっており、地域の健康状態の比較に資するという標準的な質問票の活用の意図を考慮すると、医療保険者および支援する者にはさらなる工夫が必要であると考えられる。

A. 研究目的

2008年4月より実施されている特定健診・保健指導の制度のもと、各医療保険者において特定健診の後、特定保健指導をはじめ、生活習慣病の予防を意図した保健事業が展開されている。この保健事業を実施するにあたり、厚生労働省より示された「標準的な健診・保健指導プログラム(平成30年度版)」¹⁾(以下、標準プログラム)が活用されている。この標準プログラムにおいて特定健診を実施する際、標準的な質問票が提示され、特定健診において必ず含むべき質問項目としての4つの必須項目と18の選択項目が示されている。この18の選択項目を特定健診の問診票に取り入れるか否かは、各医療保険者において任意とされている。

特定健診・保健指導の制度が開始され14年が経過し、2024年度から始まる第4期に向け、この特定健診の標準的な質問票のより効果的な活用方法を明らかにする必要があると考える。それには、現行の標準的な質問票の項目をその後の特定保健指導や生活習慣病予防を目的とした保健事業に活用しているか、活用しづらい項目はないか、また、地域の健康ニーズに対応していく全医療保険者が立案することとなっているデータヘルス計画²⁾³⁾の立案・実施・評価における利活用の実態を明らかにする必要があると考えた。

特定健診は、健診を受けるだけでなく、その後の生活習慣に関する行動変容を促し、継続を支えることに意味がある。特定健診は医療保険者に実施義務があるとされており、より、効果的な特定健診後の保健事業の実施となるよう政策へ提言する資料を作成する。

本研究の目的は、市区町村(以下、市町村国保)、全国健康保険協会(以下、協会けんぽ)および健康保険組合連合会(以下、健保連)が実施している特定健診後の保健事業において、標準的な質問票を①特定保健指導や生活習慣病予防を目的とした保健事業に活用しているか、②地域の健康ニーズに対応していくデータヘルス計画の立案・実施・評価において利用しているか明らかにすることである。

B. 研究方法

1. 研究協力者

全国の市区町村 1,741 か所の国民健康保険等担当部署の特定健診・保健指導業務の主担当者1名、計1,741名、協会けんぽ全支部47か所の特定健診・保健指導業務の主担当者1名、計47名、健保連の会員である健康保険組合(以下、組合健保)1,391か所の特定健診・保健指導業務の主担当者1名、計1,391名、合計3,179名とした。

2. 調査依頼方法とデータの収集方法

1)市町村国保

市区町村の住所は地方公共団体情報システム機構ホームページ⁴⁾より入手し、入手した住所へ、依頼文と調査票を郵送した。調査票の収集は、各自からのGoogleフォームへの入力、あるいは郵送による提出とした。

2)協会けんぽ

協会けんぽ本部へ依頼文と調査票をもってEmailにて依頼した。協会けんぽ本部の承認が得られた後、各支部へ依頼文と調査票を電子状態で配布いただいた。調査票の収集は、各自からのGoogleフォームへの入力、あるいは所属EmailアドレスからEmailによる提出とした。

3)組合健保

健保連本部へ依頼文と調査票をもってEmailにて依頼した。健保連本部の承認が得られたら、健保連会員の健康保険組合へ依頼文と調査票を、イントラネットを活用し電子状態で配布いただいた。調査票の収集は、各自からのGoogleフォームへの入力、あるいは所属EmailアドレスからEmailにより提出とした。

4)データ収集期間

2022年2月14日から2月28日とした。

3. 調査項目

特定健診、特定保健指導、特定保健指導以外の保健事業の実施状況と標準的な質問票の利用状況、および回答者の所属部署と職種等とした。

4. 分析方法

郵送されてきた封筒およびE-mailと収集したデータは切り離し、Googleフォームでの提出とを合わせて1つのExcelシートに集約した。全体、および市町村国保、協会けんぽ、組合健保別に項目ごとに単純集計し

割合を検討した。テキストデータは内容分析によりカテゴリを作成した。さらに市町村国保は都道府県ごとに各項目を集計した。

5. 倫理的配慮

以下の点に関し、筆頭著者の所属機関の倫理審査委員会の承認を受け(NR3-78)、調査に着手した。

- 1) 本調査への回答は任意とし、提出された調査票に本研究への協力の同意の意思が確認できたものを調査への同意が得られたと判断した。無記名での回答であるため提出後は撤回できないとした。
- 2) 研究協力者は、調査票の記入のために勤務時間を割くという負担が生じる可能性があるが、回答しやすいようにできるだけ選択項目を多用するなど、調査票に工夫を加えた。
- 3) データを収集する際、所属名や個人名を収集しなかったが、Email で提出された場合は、データのみ保存した。テキストデータに記載があった場合、所属名や個人名は記号化し、データの分析、結果の公表に際しては、個人名、所属名、自治体名といった個人情報の保護に努めた。
- 4) 研究班内でデータを取扱う際は、筆頭著者が集計したデータを扱うこととし、集計データには必ずパスワードをかけ、情報の漏えいに配慮した。
- 5) 収集したデータは専用のパソコンで管理し、筆頭著者の鍵のかかる研究室にて管理した。保存年限は論文公表後 10 年とし、その後、収集した全ての資料を再生が不可能な状態で破棄する。
- 6) 調査結果は厚生労働科学研究費補助金の研究報告書および関連学会にて公表する。

C. 研究結果

1. 回収数

回収件数は 1,234 件であったが、13 件が研究協力の同意をしないという回答であったため、有効回答数は 1,221 件(38.4%)とした。Google フォームでの回答は 594 件(48.6%)、E-mail での回答は 150 件(12.3%)、郵送での回答は 477 件(39.1%)であった。市町村国保は 816 件(46.9%)、協会けんぽは 47 件(100%)、組合健保は 358 件(25.7%)の回答であった。

以降の結果では、最初に市町村国保、協会けんぽ、組合健保を合わせた全体の結果を示し、次いで、市町村国保の都道府県別の結果を示した。

2. 回答者の所属と職種

表 1 に回答者の所属を示した。市町村国保では、国保と保健衛生の両方の担当部署が約 2 割であり、国保、保健衛生担当部署がそれぞれ約 4 割であった。協会けんぽ、組合健保とも健診・保健事業の両方の担当部署が一番多かった。

表 2 に回答者の職種を示した。全数を見ると 625 件(51.2%)が事務職であり、ついで保健師 547 件(44.8%)であったが、市町村国保は保健師が約 6 割であり他の 2 つの医療保険者と回答者の職種の傾向が異なった。

3. 特定健診の実施方法

表 3 に特定健診の実施方法を示した。全数を見ると約 7 割強が集団と個別の併用方式を用いており、協会けんぽでは 100%が併用方式であった。市町村国保と組合健保において、約 1 割が集団方式のみを実施しているという結果であった。

4. 特定健診の間診における標準的な質問票の活用状況

表 4 に特定健診の間診における標準的な質問票の 22 項目の活用状況を集団方式および個別方式別に示した。全数を見ると、集団方式では、22 項目すべてにおいて 96%以上が活用しており、個別方式では 93%以上が活用しているという実態であった。選択項目である項目 4~7、9~22 に着目すると一番低い項目は項目 22 の『生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか』であった。

5. 特定健診の間診票に、標準的な質問票の 22 項目以外で取り入れている項目とその理由

表 5 に特定健診の間診票に、標準的な質問票の 22 項目以外で取り入れている項目とその理由を示した。理由として、保健指導のために取り入れているが上位を占め、項目としては、自覚症状、家族歴、既往歴であった。

6. 特定健診の間診票に、独自に追加する場合に有用と考えられる質問項目を取り入れている実態

表 6 に『独自に追加する場合に有用と考えられる質問

項目⁹⁾を特定健診の間診票に用いているかを示した。集団方式、個別方式とも3%を超える項目はなく、ほとんど用いられていない実態であった。

7. 特定健診後の情報提供（フィードバック）時の標準的な質問票の回答内容の活用

表7に特定健診後の情報提供（フィードバック）にて、標準的な質問票の回答内容を活用（項目の解説、回答内容に対するアドバイス等）しているかを示した。全数をみると、約3割が活用していないという実態であった。医療保険者種別でみると、協会けんぽでは100%活用しており、医療保険者別の違いがあった。

8. 特定健診後の情報提供（フィードバック）時の標準的な質問票の解説と留意事項⁶⁾の活用

表8に特定健診後の情報提供（フィードバック）時の標準的な質問票の解説と留意事項の活用の実態を示した。全数を見ると活用していないが44.5%、知らなかったが4.5%と合わせて約半数が活用していない実態であった。

9. 特定保健指導における標準的な質問票の回答内容の活用

表9に特定保健指導における標準的な質問票の回答内容の活用の実態を示した。全数を見ると約6割が全22項目を活用しており、いくつかを選択し活用しているが約2割であった。一方、活用していない14.3%と活用できる環境にない1.4%を合わせ、約15%が活用していなかった。

10. 特定保健指導において選択的に活用している標準的な質問票の項目と活用の理由

上記の特定保健指導における標準的な質問票の回答内容の活用において、約2割がいくつかを選択し活用している実態が明らかとなった。この選択的に活用している質問票の項目と活用の理由を表10に示した。約2割と一番多かったのが、項目18のお酒を飲む頻度であり、次いで、項目16の間食や甘い飲み物の摂取であった。

11. 特定保健指導において活用しづらい標準的な質問票の項目と理由

上記の特定保健指導における標準的な質問票の回答内容の活用において、全項目あるいは一部の項目

を活用しているが約85%であったが、活用しづらい項目の有無と理由を表11に示した。一番多かったのは、項目22の『生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか』であり、187件(18.2%)であった。その理由としては、「特定保健指導の希望調査の項目と勘違いした対象者からの苦情につながる」、「回答に関わらず必要な対象者へ指導を実施する」、「利用しないと回答した対象者への指導の妨げとなる」であった。

12. 特定保健指導以外で、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目的とした保健事業の実施

表12に特定保健指導以外で、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目的とした保健事業の実施について複数回答で尋ねた結果を示した。全数を見ると何も実施していないは78件(6.4%)であり、ほとんどの医療保険者が何らかの保健事業を実施していた。一番多いのは糖尿病の重症化予防1,065件(87.2%)、次いで要治療・治療中断者の受診勧奨815件(66.7%)、高血圧症の重症化予防665件(54.5%)の順であった。

13. 特定保健指導以外の保健事業における特定健診の標準的な質問票の活用状況

表13に特定保健指導以外の保健事業における特定健診の標準的な質問票の活用状況を示した。全数を見ると、全22項目を活用が553件(45.3%)であった。活用していないが342件(28.0%)、活用できる環境にないが14件(1.1%)と合わせると約3割が活用していないという結果であった。

14. データヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況

表14にデータヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況について複数回答で尋ねた結果を示した。全数を見ると一番多いのは立案時に利用650件(53.2%)であり、次いで評価に利用573件(46.9%)であった。一方、活用していない393件(32.2%)であり、約3割は活用していないという実態であった。

15. 都道府県別回答数

表15に都道府県別の回答数を示した。有効回答率は平均46.9(±13.3)%であり、中央値49.3(20.6-

75.0%)であった。都道府県によって回答率にばらつきがみられた。

16. 都道府県別の特定健診の実施方法

表 16 に都道府県別の特定健診の実施方法を示した。集団と個別の併用方式を用いているという回答が多数であったが、中には、集団方式が多い県や個別方式が多い県も数件だけ見られた。

17. 都道府県別の特定健診後の情報提供(フィードバック)時の標準的な質問票の回答内容の活用

表 17 に都道府県別の特定健診後の情報提供(フィードバック)時の標準的な質問票の回答内容の活用を示した。全 22 項目を活用している件数が多かったが、必須項目のみ活用している、あるいは活用していない割合が多い県があった。

18. 都道府県別の特定健診後の情報提供(フィードバック)時の標準的な質問票の解説と留意事項の活用

表 18 に都道府県別の特定健診後の情報提供(フィードバック)時の標準的な質問票の解説と留意事項の活用について示した。全体としては、『活用していない』が多い中、『全 22 項目を活用している』が多い県もあり、多い県は隣接している傾向があった。

19. 都道府県別の特定保健指導における標準的な質問票の回答内容の活用

表 19 に都道府県別の特定保健指導における標準的な質問票の回答内容の活用について示した。ほとんどが、『全 22 項目を活用している』実態であったが、少数ではあるが、『活用していない』が多い県も見られた。

20. 都道府県別の特定保健指導以外で、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目的とした保健事業の実施

表 20 に都道府県別の特定保健指導以外で、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目的とした保健事業の実施について示した。『糖尿病の重症化予防』については多くの県で実施されており、次いで、『要治療・治療中断者の受診勧奨』が多いという結果であった。

21. 都道府県別の特定保健指導以外の保健事業における特定健診の標準的な質問票の活用状況

表 21 に都道府県別の特定保健指導以外の保健事業における特定健診の標準的な質問票の活用状況について示した。『全 22 項目を活用している』が多かったが、

次いで多かったのが、『活用していない』であった。

22. 都道府県別のデータヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況

表 22 に都道府県別のデータヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況を示した。立案にて 410 件(51.7%)、実施にて 267 件(33.7%)、評価にて 343 件(43.3%)が利用していたが、294 件(37.1%)が利用していなかった。47 都道府県のうち 13 か所が利用していないという回答が一番多かった。

D. 考察

本研究では、市町村国保、協会けんぽおよび組合健保が実施している特定健診後の保健事業において標準的な質問票を、①特定保健指導や生活習慣病予防を目的とした保健事業に活用しているか、②地域の健康ニーズに対応していくデータヘルス計画の立案・実施・評価において利用しているか明らかにした。

表 4 に示したように、特定健診の問診における標準的な質問票の 22 項目の活用状況をみると、全数の集団方式では、22 項目すべてにおいて 96%以上が活用しており、個別方式では 93%以上が活用しているという実態が明らかとなった。2016 年 1 月に実施した市町村国保を対象とした調査では、特定健診における 14 項目の採用の実態として、採用率が一番低かった項目として、『ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い』は 78.6%、一番高い項目は『お酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度』であり 85.4%、平均 81.1%という結果であった⁷⁾。医療保険者種別を今回の調査では拡大して実施しており 2016 年の調査とは一致しきれていないが、この 6 年余りで 22 項目の標準的な質問票は特定健診の質問票にほぼ用いられるようになってきたと考える。現在、特定保健指導の階層化に必要とされる必須項目と任意の選択項目があるが、すべての項目を必須項目としても差し支えない実態になってきていると考える。全項目を必須項目とすることによって、標準的な質問項目に関する基本的な考え方の一つである、地域の健康状態の比較に資する⁸⁾ことにつながる。

しかし、一方で特定保健指導を実施するうえで 22 の

標準的な質問票の項目のうち、使いづらいと捉えられている項目があった。項目 22 の『生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか』の、187 件(18.2%)であり、他の項目と比較し群を抜いて活用しづらいという回答が多い結果であった。その理由としては、「特定保健指導の希望調査の項目と勘違いした対象者からの苦情につながる」、「回答に関わらず必要な対象者へ指導を実施する」、「利用しないと回答した対象者への指導の妨げとなる」であり、保健指導利用の希望の有無を尋ねていると捉えられてしまい、特定保健指導を勧奨しづらいという理由であった。特定健診・保健指導は健診を受けるだけでなく、その後の保健行動の改善を狙った制度であり、生活習慣の見直しにあたり、特定保健指導を活用することが効果的である。現行の項目 22 は、特定保健指導の希望を尋ねていると誤解されやすい内容となっており、特定保健指導の対象者となったらまずは利用してみようと思える内容へと変更していくことが必要である。

表 14 にデータヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況について複数回答で尋ねた結果を示した。全数を見ると一番多いのは立案時に利用 650 件(53.2%)であり、次いで評価に利用 573 件(46.9%)であった。一方、利用していないが 393 件(32.2%)であり、約 3 割は利用していないという実態が明らかとなった。また、表 22 に示したように市町村国保を都道府県別に見てみると、『利用していない』と回答した割合が多い県が散見しているという結果でもあった。標準的な質問項目は、地域の健康状態の比較に資する⁸⁾ことも狙いとされている。データヘルス計画の立案は全医療保険者に義務付けられているものであり、特定健診・保健指導計画も入れ込むことが可能とされている²⁾。毎年度把握できる標準的な質問項目の結果を効果的に活用し、データヘルス計画あるいは計画に盛り込んだ各種保健事業のアウトカムに活用できるのではないかと考える。アウトカムをとらえ、次の年度の保健事業に活かすといった PDCA サイクルが確実にスパイラルアップしていくうえで、標準的な質問項目を活用できるよう工夫していくことが医療保険者及び支援する者には求められる。

E. 結論

本研究では、市町村国保、協会けんぽおよび組合健保が実施している特定健診後の保健事業において、標準的な質問票を、①特定保健指導や生活習慣病予防を目的とした保健事業に活用しているか、②地域の健康ニーズに対応していくデータヘルス計画の立案・実施・評価において利用しているか悉皆調査より明らかにした。

有効回答数は 1,221 件(38.4%)、市町村国保は 816 件(46.9%)、協会けんぽは 47 件(100%)、組合健保は 358 件(25.7%)の回答であった。

特定健診の標準的な質問票の 22 項目は、特定健診の集団方式では、22 項目すべてを 96%以上が活用し個別方式では 93%以上が活用しているという実態が明らかとなり、すべての項目を必須項目としても差し支えない実態になってきていることが明らかとなった。しかし、項目 22『生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか』については変更の必要性が示唆された。

また、データヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況については 5 割にとどまっており、地域の健康状態の比較に資するという標準的な質問票の活用の意図を考慮すると、医療保険者および支援する者にはさらなる工夫が必要であると考えられる。〈謝辞〉

本研究にご協力いただきました、市町村国保、協会けんぽ、組合健保および調査にあたって調整いただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

【引用文献】

- 1) 厚生労働省健康局：標準的な健診・保健指導プログラム（平成 30 年度版），2018，<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000496784.pdf>（2022 年 4 月 30 日 access）
- 2) 厚生労働省保険局：保健事業の実施計画（データヘルス計画）策定の手引き，2017，<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12400000-Hokenkyoku/0000179882.pdf>（2022 年 4 月 30 日 access）
- 3) 厚生労働省保険局，健康保険組合連合会：デー

タヘルス計画作成の手引き（改訂版），2017，
<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12400000-Hokenkyoku/0000201969.pdf>（2022年4月30日 access）

- 4) 地方公共団体情報システム機構：地方公共団体コード住所，<https://www.j-lis.go.jp/spd/code-address/jitai-code.html>（2022年4月30日 access）
- 5) 前掲1)，P2-45-2-47.
- 6) 前掲1)，P2-31-2-44.
- 7) 杉田由加里他：自治体の特定保健指導における特定健康診査質問票の活用状況，千葉大学大学院看護学研究科紀要第39号，P27-34，2017.

- 8) 厚生労働省健康局：第8回特定健康診査・特定保健指導の在り方に関する検討会 参考資料1 https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000124495_1.pdf（2022年4月30日 access）

F. 研究発表

（該当事項なし）

G. 知的財産権の出願・登録状況

（該当事項なし）

表1 回答者の所属 (n=1,221)

市町村国保 (n=816)	件数	(%)
国民健康保険担当部署	320	39.3
保健衛生担当部署	324	39.8
国保と保健衛生の両方の担当部署	163	20.0
その他	5	0.6
NA	4	0.5
計	816	100
協会けんぽ (n=47)	件数	(%)
健診のみ担当部署	0	0.0
保健事業のみ担当部署	0	0.0
健診・保健事業の両方の担当部署	46	97.9
その他	1	2.1
計	47	100
組合健保 (n=358)	件数	(%)
健診のみ担当部署	7	2.0
保健事業のみ担当部署	44	12.3
健診・保健事業の両方の担当部署	277	77.4
その他	30	8.4
計	358	100

表2 回答者の職種

	全数 (n=1221)		市町村国保 (n=816)		協会けんぽ (n=47)		組合健保 (n=358)	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
医師	1	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0
保健師	547	44.8	479	58.7	9	19.1	59	16.5
管理栄養士	90	7.4	79	9.7	0	0.0	11	3.1
事務職	625	51.2	321	39.3	32	68.1	272	76.0
その他	7	0.6	0	0.0	0	0.0	7	2.0
NA	26	2.1	8	1.0	6	12.8	12	3.4

* 回答が複数であった場合、それぞれに計上した

表3 特定健診の実施方法

実施方法	全数		市町村国保		協会けんぽ		組合健保	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
集団方式のみ	120	9.8	84	10.3	0	0	36	10.1
個別方式のみ	204	16.7	95	11.6	0	0	109	30.4
集団と個別の併用	897	73.5	637	78.1	47	100	213	59.5
計	1221	100	816	100	47	100	358	100.0

* 集団方式とは、決められた日程に公民館や健診機関において受診する方式。

* 個別方式とは、各自で医療機関等に予約を入れ、個々に受診する方式。

表5 特定健診の間診票に、標準的な質問票の22項目以外で取り入れている項目とその理由

理由	件数	間診票に取り入れている項目例(上位3つ)
保健指導時に対象者の個別性に合わせた指導をする	79	自覚症状、家族歴、既往歴
保健指導時に確認する必要がある	61	家族歴、既往歴、自覚症状
保健指導時のアセスメントに使用する	24	家族歴、既往歴、うつに関する項目
健康増進計画、事業の評価に使用する	27	野菜の摂取状況、主食・主菜・副菜のそろった食事の状況、デンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシ等の使用状況
医師会、歯科医師会、関係機関との連携による	23	自覚症状、家族歴、既往歴
生活習慣病等を予防する	11	自覚症状、現病歴、既往歴
糖尿病重症化予防事業の参考にする	7	歯科の質問項目、既往歴
対象疾患の受診勧奨に活用する	7	既往歴、歯科医院の定期受診、特定健診の受診のきっかけ
喫煙対策に活用する	5	喫煙本数・喫煙期間、既往歴、たばこの種類
地域の状況を把握する	5	1回の食事で主食を重ねて食べることがあるか、濃い味付けを好むか、バランスの良い食事をとるようにしているか
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施、認知症予防の啓発を行う	4	物忘れの有無、今日は何月何日かわからない時があるか、介護予防事業の案内の送付などを目的に本質問票の回答を地域包括支援センター等へ情報提供することへの同意
他の事業や活動の実施につなげる	3	甘い飲み物の1日平均摂取量、困っている病気や症状の有無、がん検診の受診状況
保健指導時の生活の振り返りのきっかけとして活用する	3	家族歴、食の嗜好内容、成人してから最も痩せていた時と太っていた時の年齢と体重
産業医面談で活用する	2	失神経験の有無、夜間の奇声発作の有無

表6 特定健診の間診票に、独自に追加する場合に有用と考えられる質問項目を取り入れている実態

	集団方式 (n=1017)		個別方式 (n=1101)	
	件数	(%)	件数	(%)
1.食塩(塩分)摂取を控えるようにしていますか	30	2.9	24	2.2
2.毎日1回以上魚を食べていますか	13	1.3	13	1.2
3.野菜をどの程度食べていますか	26	2.6	24	2.2
4.1日1回は、果物を食べていますか	15	1.5	16	1.5
5.ふだん自宅で体重を測っていますか	17	1.7	20	1.8
6.ふだん自宅で血圧を測っていますか	25	2.5	23	2.1

表7 特定健診後の情報提供(フィードバック)時の標準的な質問票の回答内容の活用

	全数 (n=1221)		市町村国保 (n=816)		協会けんぽ (n=47)		組合健保 (n=358)	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
1.全22項目を活用している	554	45.4	384	47.1	47	100.0	123	34.4
2.必須項目(服薬と喫煙)のみ活用	228	18.7	173	21.2	0	0.0	55	15.4
3.選択項目(服薬と喫煙以外)のみ活用	13	1.1	11	1.3	0	0.0	2	0.6
4.活用していない	382	31.3	227	27.8	0	0.0	155	43.3
5.活用できる環境がない	23	1.9	11	1.3	0	0.0	12	3.4
NA	21	1.7	10	1.2	0	0.0	11	3.1
計	1221	100	816	100	47	100	358	100

表4 特定健診の問診における標準的な質問票の活用状況

	全数				市町村国保				協会けんぽ				組合健保			
	集団 件数	(n=1017) (%)	個別 件数	(n=1101) (%)	集団 件数	(n=721) (%)	個別 件数	(n=732) (%)	集団 件数	(n=47) (%)	個別 件数	(n=47) (%)	集団 件数	(n=249) (%)	個別 件数	(n=322) (%)
1) 現在、血圧を下げる薬の使用の有無	1004	98.7	1075	97.6	713	98.9	718	98.1	47	100.0	47	100.0	244	98.0	310	96.3
2) 現在、血糖を下げる薬又はインスリン注射の使用の有無	1003	98.6	1074	97.5	713	98.9	718	98.1	47	100.0	47	100.0	243	97.6	309	96.0
3) 現在、コレステロールや中性脂肪を下げる薬の使用の有無	1003	98.6	1074	97.5	713	98.9	717	98.0	47	100.0	47	100.0	243	97.6	310	96.3
4) 医師から、脳卒中(脳出血、脳梗塞等)にかかっているといわれたり、治	995	97.8	1066	96.8	711	98.6	714	97.5	47	100.0	47	100.0	237	95.2	305	94.7
5) 医師から、心臓病(狭心症、心筋梗塞等)にかかっているといわれたり、治	997	98.0	1068	97.0	712	98.8	716	97.8	47	100.0	47	100.0	238	95.6	305	94.7
6) 医師から、慢性腎臓病や腎不全にかかっているといわれたり、治療(人工	994	97.7	1064	96.6	710	98.5	713	97.4	47	100.0	47	100.0	237	95.2	304	94.4
7) 医師から、貧血といわれたことがある	989	97.2	1064	96.6	707	98.1	715	97.7	47	100.0	47	100.0	235	94.4	302	93.8
8) 現在、たばこを習慣的に吸っている	1010	99.3	1075	97.6	718	99.6	717	98.0	47	100.0	47	100.0	245	98.4	311	96.6
9) 20歳の時の体重から10kg以上増加している	991	97.4	1042	94.6	708	98.2	690	94.3	47	100.0	47	100.0	236	94.8	305	94.7
10) 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	997	98.0	1046	95.0	710	98.5	690	94.3	47	100.0	47	100.0	240	96.4	309	96.0
11) 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	994	97.7	1043	94.7	708	98.2	689	94.1	47	100.0	47	100.0	239	96.0	307	95.3
12) ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い	992	97.5	1038	94.3	707	98.1	687	93.9	47	100.0	47	100.0	238	95.6	304	94.4
13) 食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか	990	97.3	1036	94.1	707	98.1	686	93.7	47	100.0	47	100.0	236	94.8	303	94.1
14) 人と比較して食べる速度が速い	991	97.4	1038	94.3	707	98.1	687	93.9	47	100.0	47	100.0	237	95.2	304	94.4
15) 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある	991	97.4	1039	94.4	707	98.1	687	93.9	47	100.0	47	100.0	237	95.2	305	94.7
16) 朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか	988	97.1	1037	94.2	704	97.6	687	93.9	47	100.0	47	100.0	237	95.2	303	94.1
17) 朝食を抜くことが週に3回以上ある	995	97.8	1041	94.6	708	98.2	688	94.0	47	100.0	47	100.0	240	96.4	306	95.0
18) お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度	1002	98.5	1053	95.6	714	99.0	698	95.4	47	100.0	47	100.0	241	96.8	308	95.7
19) 飲酒日の1日当たりの飲酒量	996	97.9	1045	94.9	710	98.5	692	94.5	47	100.0	47	100.0	239	96.0	306	95.0
20) 睡眠で休養が十分とれている	996	97.9	1043	94.7	707	98.1	687	93.9	47	100.0	47	100.0	242	97.2	309	96.0
21) 運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか	992	97.5	1038	94.3	705	97.8	684	93.4	47	100.0	47	100.0	240	96.4	307	95.3
22) 生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	980	96.4	1029	93.5	693	96.1	675	92.2	47	100.0	47	100.0	240	96.4	307	95.3

* 集団とは、決められた日程に公民館や健診機関において受診する方式。

* 個別とは、各自で医療機関等に予約を入れ、個々に受診する方式。

表8 特定健診後の情報提供（フィードバック）時の標準的な質問票の解説と留意事項の活用

	全数		(n=1221)市町村国保		(n=816)協会けんぽ		(n=47)組合健保		(n=358)	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
1.全22項目を活用している	432	35.4	283	34.7	46	97.9	103	28.8		
2.必須項目(服薬と喫煙)のみ活用	132	10.8	94	11.5	0	0.0	38	10.6		
3.選択項目(服薬と喫煙以外)のみ活用	11	0.9	10	1.2	0	0.0	1	0.3		
4.活用していない	543	44.5	367	45.0	1	2.1	175	48.9		
5.活用できる環境にない	22	1.8	10	1.2	0	0.0	12	3.4		
6.標準的な質問票の解説と留意事項を知らなかった	55	4.5	39	4.8	0	0.0	16	4.5		
NA	26	2.1	13	1.6	0	0.0	13	3.6		
計	1221	100	816	100	47	100	358	100		

表9 特定保健指導における標準的な質問票の回答内容の活用

	全数		(n=1221)市町村国保		(n=816)協会けんぽ		(n=47)組合健保		(n=358)	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
1.全22項目を活用	740	60.6	492	60.3	47	100.0	201	56.1		
2.選択項目(服薬と喫煙以外)の全18項目を活用	43	3.5	22	2.7	0	0.0	21	5.9		
3.いくつかの項目のみ、活用	242	19.8	179	21.9	0	0.0	63	17.6		
4.活用していない	174	14.3	115	14.1	0	0.0	59	16.5		
5.活用できる環境にない	17	1.4	5	0.6	0	0.0	12	3.4		
NA	5	0.4	3	0.4	0	0.0	2	0.6		
計	1221	100	816	100	47	100	358	100		

表10 特定保健指導において選択的に活用している標準的な質問票の項目と活用の理由

項目	件数(%)	活用の理由
18) お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度	49(20.2)	飲酒量・飲酒習慣を把握する/健診データとの関連を確認する/保健指導に有用である
16) 朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか	46(19.0)	食習慣を確認する/肥満の原因をアセスメントするのに有効である/対象者の個別性に合わせた提案をする
19) 飲酒日の1日当たりの飲酒量	36(14.9)	飲酒量・飲酒習慣を把握する/リスク要因として重要である/健診データとの関連を確認する
15) 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある	33(13.6)	生活リズム・生活状況を把握する/肥満の原因をアセスメントするのに有効である/生活習慣を改善する際に取り組みやすい内容である
9) 20歳の時の体重から10kg以上増加している	29(12.0)	代謝のアセスメントに使用する/生活の振り返りや気づきにつなげる/疾患リスクとの関連が大きい
10) 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	27(11.2)	生活習慣改善の具体的な指導をする/運動習慣を把握する/生活習慣の改善に運動が有効である

*記載数は242件。記載数が1割以上の件数を示した。

表 11 特定保健指導において活用しづらい標準的な質問票の項目と理由

項目	件数(%)	活用しづらい理由
22)生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	187(18.2)	特定保健指導の希望調査の項目と勘違いした対象者による苦情が生じる/回答に関わらず必要な対象者へ指導を実施する/利用しないと回答した対象者への指導の妨げとなる
12)ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い	80(7.8)	基準が主観的で指導に活用しづらい/対象者から「人と比較して早い」ことへの回答が難しいと指摘される/生活習慣病予防に関する行動変容を促す具体的な指導に活用しづらい
21)運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか	33(3.2)	回答に関わらず対象者全員に保健指導は行う/質問票記載時と面談時で回答内容が異なる/運動・食生活等によって行動変容ステージは異なる
11)日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	31(3.0)	対象者が質問の意図を理解することが難しい/「身体活動」の解釈が人によって異なるため活用しづらい/類似する他の質問項目を使用している

*記載数は1025件。記載数が3%以上の件数を示した。

表 12 特定保健指導以外で、生活習慣病の発症予防や重症化予防を目的とした保健事業の実施

	全数 (n=1221)		市町村国保 (n=816)		協会けんぽ (n=47)		組合健保 (n=358)	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
1.非肥満者への保健指導	351	28.7	233	28.6	46	97.9	72	20.1
2.要治療・治療中断者の受診勧奨	815	66.7	549	67.3	47	100.0	219	61.2
3.糖尿病の重症化予防	1065	87.2	780	95.6	47	100.0	238	66.5
4.高血圧症の重症化予防	665	54.5	464	56.9	27	57.4	174	48.6
5.脂質異常症の重症化予防	480	39.3	331	40.6	12	25.5	137	38.3
6.実施していない	78	6.4	12	1.5	11	23.4	55	15.4
7.その他	197	16.1	114	14.0	11	23.4	72	20.1

表 13 特定保健指導以外の保健事業における特定健診の標準的な質問票の活用状況

	全数 (n=1221)		市町村国保 (n=816)		協会けんぽ (n=47)		組合健保 (n=358)	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
1.全22項目を活用	553	45.3	399	48.9	47	100.0	107	29.9
2.必須項目のみ活用	269	22.0	173	21.2	0	0.0	96	26.8
3.選択項目(服薬と喫煙以外)のみ活用	17	1.4	14	1.7	0	0.0	3	0.8
4.活用していない	342	28.0	211	25.9	0	0.0	131	36.6
5.活用できる環境にない	14	1.1	5	0.6	0	0.0	9	2.5
NA	26	2.1	14	1.7	0	0.0	12	3.4
計	1221	100.0	816	100.0	47	100.0	358	100.0

表 14 データヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況

	全数 (n=1221)		市町村国保 (n=816)		協会けんぽ (n=47)		組合健保 (n=358)	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
1.データヘルス計画の立案において利用	650	53.2	425	52.1	47	100.0	178	49.7
2.データヘルス計画の実施において利用	478	39.1	278	34.1	47	100.0	153	42.7
3.データヘルス計画の評価において利用	573	46.9	356	43.6	47	100.0	170	47.5
4.利用していない	393	32.2	297	36.4	0	0.0	96	26.8
5.利用できる環境にない	13	1.1	8	1.0	0	0.0	5	1.4

表 15 都道府県別回答数

都道府県	回答数	発送数	割合
北海道	75	179	41.9
青森県	14	40	35.0
岩手県	17	33	51.5
宮城県	17	35	48.6
秋田県	12	25	48.0
山形県	13	35	37.1
福島県	27	59	45.8
茨城県	23	44	52.3
栃木県	18	25	72.0
群馬県	16	35	45.7
埼玉県	26	63	41.3
千葉県	36	54	66.7
東京都	28	62	45.2
神奈川県	17	33	51.5
新潟県	16	30	53.3
富山県	5	15	33.3
石川県	8	19	42.1
福井県	5	17	29.4
山梨県	9	27	33.3
長野県	23	77	29.9
岐阜県	23	42	54.8
静岡県	23	35	65.7
愛知県	27	54	50.0
三重県	9	29	31.0
滋賀県	12	19	63.2
京都府	10	26	38.5
大阪府	22	43	51.2
兵庫県	23	41	56.1
奈良県	12	39	30.8
和歌山県	10	30	33.3
鳥取県	12	19	63.2
島根県	10	19	52.6
岡山県	15	27	55.6
広島県	12	23	52.2
山口県	11	19	57.9
徳島県	6	24	25.0
香川県	10	17	58.8
愛媛県	15	20	75.0
高知県	7	34	20.6
福岡県	27	60	45.0
佐賀県	5	20	25.0
長崎県	11	21	52.4
熊本県	17	45	37.8
大分県	12	18	66.7
宮崎県	13	26	50.0
鹿児島県	23	43	53.5
沖縄県	12	41	29.3
NA	22	(-)	2.7
Total	816	1741	46.9

表 16 都道府県別の特定健診の実施方法

都道府県		1	2	3	NA	Total	都道府県		1	2	3	NA	Total
北海道	人数	3	1	71	0	75	滋賀県	人数	0	2	10	0	12
	割合	4.0%	1.3%	94.7%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	100.0%
青森県	人数	3	0	11	0	14	京都府	人数	1	5	4	0	10
	割合	21.4%	0.0%	78.6%	0.0%	100.0%		割合	10.0%	50.0%	40.0%	0.0%	100.0%
岩手県	人数	10	0	7	0	17	大阪府	人数	1	7	14	0	22
	割合	58.8%	0.0%	41.2%	0.0%	100.0%		割合	4.5%	31.8%	63.6%	0.0%	100.0%
宮城県	人数	3	0	14	0	17	兵庫県	人数	1	1	21	0	23
	割合	17.6%	0.0%	82.4%	0.0%	100.0%		割合	4.3%	4.3%	91.3%	0.0%	100.0%
秋田県	人数	1	0	11	0	12	奈良県	人数	0	3	9	0	12
	割合	8.3%	0.0%	91.7%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%
山形県	人数	8	0	5	0	13	和歌山県	人数	0	0	10	0	10
	割合	61.5%	0.0%	38.5%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
福島県	人数	9	0	18	0	27	鳥取県	人数	1	1	10	0	12
	割合	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%		割合	8.3%	8.3%	83.3%	0.0%	100.0%
茨城県	人数	1	0	22	0	23	島根県	人数	1	0	9	0	10
	割合	4.3%	0.0%	95.7%	0.0%	100.0%		割合	10.0%	0.0%	90.0%	0.0%	100.0%
栃木県	人数	8	0	10	0	18	岡山県	人数	0	0	15	0	15
	割合	44.4%	0.0%	55.6%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
群馬県	人数	0	0	16	0	16	広島県	人数	0	0	12	0	12
	割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
埼玉県	人数	0	11	15	0	26	山口県	人数	0	0	11	0	11
	割合	0.0%	42.3%	57.7%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
千葉県	人数	1	4	31	0	36	徳島県	人数	0	0	6	0	6
	割合	2.8%	11.1%	86.1%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
東京都	人数	2	21	5	0	28	香川県	人数	0	3	7	0	10
	割合	7.1%	75.0%	17.9%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	30.0%	70.0%	0.0%	100.0%
神奈川県	人数	0	9	8	0	17	愛媛県	人数	0	0	15	0	15
	割合	0.0%	52.9%	47.1%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
新潟県	人数	6	0	10	0	16	高知県	人数	0	0	7	0	7
	割合	37.5%	0.0%	62.5%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
富山県	人数	0	2	3	0	5	福岡県	人数	0	0	27	0	27
	割合	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
石川県	人数	1	0	7	0	8	佐賀県	人数	0	0	5	0	5
	割合	12.5%	0.0%	87.5%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
福井県	人数	0	0	5	0	5	長崎県	人数	0	0	11	0	11
	割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
山梨県	人数	3	0	6	0	9	熊本県	人数	0	0	17	0	17
	割合	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
長野県	人数	2	0	20	0	22	大分県	人数	0	0	12	0	12
	割合	9.1%	0.0%	90.9%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
岐阜県	人数	3	4	16	0	23	宮崎県	人数	3	0	10	0	13
	割合	13.0%	17.4%	69.6%	0.0%	100.0%		割合	23.1%	0.0%	76.9%	0.0%	100.0%
静岡県	人数	5	4	14	0	23	鹿児島県	人数	3	1	19	0	23
	割合	21.7%	17.4%	60.9%	0.0%	100.0%		割合	13.0%	4.3%	82.6%	0.0%	100.0%
愛知県	人数	1	10	16	0	27	沖縄県	人数	0	0	12	0	12
	割合	3.7%	37.0%	59.3%	0.0%	100.0%		割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
三重県	人数	0	4	5	0	9	Total	人数	81	93	619	0	793
	割合	0.0%	44.4%	55.6%	0.0%	100.0%		割合	10.2%	11.7%	78.1%	0.0%	100.0%

* 22件が都道府県名が不明なため、815件から22件を引いた793件の回答を集計

* 1は集団方式、2は個別方式、3は集団と個別の併用

* 集団方式とは、決められた日程に公民館や健診機関において受診する方式。個別方式とは、各自で医療機関等に予約を入れ、個々に受診する方式

* 網掛けは、回答率が一番多いことを示す

表 17 都道府県別の特定健診後の情報提供（フィードバック）時の標準的な質問票の回答内容の活用

都道府県		1	2	3	4	5	NA	Total	都道府県		1	2	3	4	5	NA	Total
北海道	人数	37	17	1	16	1	3	75	滋賀県	人数	8	2	0	2	0	0	12
	割合	49.3%	22.7%	1.3%	21.3%	1.3%	4.0%	100.0%		割合	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
青森県	人数	12	2	0	0	0	0	14	京都府	人数	5	1	0	4	0	0	10
	割合	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	50.0%	10.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100.0%
岩手県	人数	9	4	0	3	1	0	17	大阪府	人数	7	7	0	6	1	1	22
	割合	52.9%	23.5%	0.0%	17.6%	5.9%	0.0%	100.0%		割合	31.8%	31.8%	0.0%	27.3%	4.5%	4.5%	100.0%
宮城県	人数	7	2	1	6	0	1	17	兵庫県	人数	11	3	1	8	0	0	23
	割合	41.2%	11.8%	5.9%	35.3%	0.0%	5.9%	100.0%		割合	47.8%	13.0%	4.3%	34.8%	0.0%	0.0%	100.0%
秋田県	人数	4	5	0	3	0	0	12	奈良県	人数	3	4	0	5	0	0	12
	割合	33.3%	41.7%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	25.0%	33.3%	0.0%	41.7%	0.0%	0.0%	100.0%
山形県	人数	1	4	0	8	0	0	13	和歌山県	人数	5	1	0	4	0	0	10
	割合	7.7%	30.8%	0.0%	61.5%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	50.0%	10.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100.0%
福島県	人数	12	8	0	7	0	0	27	鳥取県	人数	5	1	0	6	0	0	12
	割合	44.4%	29.6%	0.0%	25.9%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	41.7%	8.3%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
茨城県	人数	5	7	0	11	0	0	23	島根県	人数	2	1	1	5	1	0	10
	割合	21.7%	30.4%	0.0%	47.8%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	20.0%	10.0%	10.0%	50.0%	10.0%	0.0%	100.0%
栃木県	人数	11	1	0	6	0	0	18	岡山県	人数	5	5	0	5	0	0	15
	割合	61.1%	5.6%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
群馬県	人数	5	4	0	7	0	0	16	広島県	人数	5	1	0	6	0	0	12
	割合	31.3%	25.0%	0.0%	43.8%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	41.7%	8.3%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
埼玉県	人数	10	2	0	12	0	2	26	山口県	人数	0	5	0	5	1	0	11
	割合	38.5%	7.7%	0.0%	46.2%	0.0%	7.7%	100.0%		割合	0.0%	45.5%	0.0%	45.5%	9.1%	0.0%	100.0%
千葉県	人数	8	9	2	17	0	0	36	徳島県	人数	3	3	0	0	0	0	6
	割合	22.2%	25.0%	5.6%	47.2%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
東京都	人数	13	5	0	7	2	1	28	香川県	人数	6	1	0	2	1	0	10
	割合	46.4%	17.9%	0.0%	25.0%	7.1%	3.6%	100.0%		割合	60.0%	10.0%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%	100.0%
神奈川県	人数	8	0	1	7	0	1	17	愛媛県	人数	13	2	0	0	0	0	15
	割合	47.1%	0.0%	5.9%	41.2%	0.0%	5.9%	100.0%		割合	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
新潟県	人数	8	5	0	3	0	0	16	高知県	人数	6	1	0	0	0	0	7
	割合	50.0%	31.3%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
富山県	人数	2	2	0	1	0	0	5	福岡県	人数	19	4	0	4	0	0	27
	割合	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	70.4%	14.8%	0.0%	14.8%	0.0%	0.0%	100.0%
石川県	人数	4	3	1	0	0	0	8	佐賀県	人数	5	0	0	0	0	0	5
	割合	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
福井県	人数	3	1	1	0	0	0	5	長崎県	人数	8	1	0	1	0	1	11
	割合	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	72.7%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	100.0%
山梨県	人数	8	1	0	0	0	0	9	熊本県	人数	7	8	0	1	1	0	17
	割合	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	41.2%	47.1%	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	100.0%
長野県	人数	17	3	0	2	0	0	22	大分県	人数	5	3	0	4	0	0	12
	割合	77.3%	13.6%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	41.7%	25.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
岐阜県	人数	9	6	0	6	2	0	23	宮崎県	人数	4	4	0	5	0	0	13
	割合	39.1%	26.1%	0.0%	26.1%	8.7%	0.0%	100.0%		割合	30.8%	30.8%	0.0%	38.5%	0.0%	0.0%	100.0%
静岡県	人数	9	2	1	11	0	0	23	鹿児島県	人数	16	4	0	3	0	0	23
	割合	39.1%	8.7%	4.3%	47.8%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	69.6%	17.4%	0.0%	13.0%	0.0%	0.0%	100.0%
愛知県	人数	12	6	1	8	0	0	27	沖縄県	人数	5	6	0	1	0	0	12
	割合	44.4%	22.2%	3.7%	29.6%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	41.7%	50.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%
三重県	人数	5	1	0	3	0	0	9	Total	人数	372	168	11	221	11	10	793
	割合	55.6%	11.1%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%		割合	46.9%	21.2%	1.4%	27.9%	1.4%	1.3%	100.0%

* 22件が都道府県名が不明なため、815件から22件を引いた793件の回答を集計した。

* 1.全22項目を活用している/2.必須項目（服薬と喫煙）のみ活用/3.選択項目（服薬と喫煙以外）のみ活用/4.活用していない/5.活用できる環境にない

* 網掛けは回答率が一番多いことを示す

表 18 都道府県別の特定健診後の情報提供（フィードバック）時の標準的な質問票の解説と留意事項の活用

都道府県	1	2	3	4	5	6	NA	Total	都道府県	1	2	3	4	5	6	NA	Total
北海道	人数 25 割合 33.3%	4 5.3%	2 2.7%	39 52.0%	1 1.3%	3 4.0%	1 1.3%	75 100.0%	滋賀県	人数 6 割合 50.0%	1 8.3%	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	12 100.0%
青森県	人数 7 割合 50.0%	2 14.3%	0 0.0%	2 14.3%	0 0.0%	3 21.4%	0 0.0%	14 100.0%	京都府	人数 3 割合 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 70.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
岩手県	人数 9 割合 52.9%	3 17.6%	0 0.0%	4 23.5%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%	大阪府	人数 5 割合 22.7%	6 27.3%	0 0.0%	9 40.9%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%	22 100.0%
宮城県	人数 5 割合 29.4%	2 11.8%	0 0.0%	7 41.2%	0 0.0%	2 11.8%	1 5.9%	17 100.0%	兵庫県	人数 7 割合 30.4%	2 8.7%	1 4.3%	12 52.2%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%	23 100.0%
秋田県	人数 4 割合 33.3%	3 25.0%	0 0.0%	5 41.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%	奈良県	人数 3 割合 25.0%	1 8.3%	0 0.0%	8 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
山形県	人数 1 割合 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	10 76.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	和歌山県	人数 4 割合 40.0%	1 10.0%	0 0.0%	5 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
福島県	人数 9 割合 33.3%	4 14.8%	2 7.4%	10 37.0%	0 0.0%	2 7.4%	0 0.0%	27 100.0%	鳥取県	人数 4 割合 33.3%	1 8.3%	0 0.0%	6 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	12 100.0%
茨城県	人数 6 割合 26.1%	6 26.1%	0 0.0%	10 43.5%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%	23 100.0%	島根県	人数 2 割合 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 70.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
栃木県	人数 7 割合 38.9%	0 0.0%	0 0.0%	11 61.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 100.0%	岡山県	人数 4 割合 26.7%	3 20.0%	0 0.0%	6 40.0%	0 0.0%	2 13.3%	0 0.0%	15 100.0%
群馬県	人数 4 割合 25.0%	3 18.8%	0 0.0%	9 56.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%	広島県	人数 4 割合 33.3%	1 8.3%	0 0.0%	7 58.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
埼玉県	人数 9 割合 34.6%	1 3.8%	0 0.0%	15 57.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	26 100.0%	山口県	人数 0 割合 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	8 72.7%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	11 100.0%
千葉県	人数 8 割合 22.2%	4 11.1%	1 2.8%	23 63.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%	徳島県	人数 3 割合 50.0%	1 16.7%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
東京都	人数 8 割合 28.6%	3 10.7%	1 3.6%	12 42.9%	2 7.1%	0 0.0%	2 7.1%	28 100.0%	香川県	人数 5 割合 50.0%	2 20.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	10 100.0%
神奈川県	人数 6 割合 35.3%	0 0.0%	1 5.9%	9 52.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	17 100.0%	愛媛県	人数 7 割合 46.7%	3 20.0%	0 0.0%	3 20.0%	0 0.0%	2 13.3%	0 0.0%	15 100.0%
新潟県	人数 4 割合 25.0%	1 6.3%	0 0.0%	9 56.3%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	16 100.0%	高知県	人数 4 割合 57.1%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	7 100.0%
富山県	人数 2 割合 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%	福岡県	人数 16 割合 59.3%	3 11.1%	0 0.0%	8 29.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
石川県	人数 3 割合 37.5%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	8 100.0%	佐賀県	人数 2 割合 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
福井県	人数 1 割合 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	5 100.0%	長崎県	人数 6 割合 54.5%	1 9.1%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	11 100.0%
山梨県	人数 6 割合 66.7%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	9 100.0%	熊本県	人数 6 割合 35.3%	5 29.4%	0 0.0%	5 29.4%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%
長野県	人数 12 割合 54.5%	0 0.0%	0 0.0%	9 40.9%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%	22 100.0%	大分県	人数 5 割合 41.7%	1 8.3%	0 0.0%	5 41.7%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	12 100.0%
岐阜県	人数 9 割合 39.1%	2 8.7%	0 0.0%	10 43.5%	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%	宮崎県	人数 3 割合 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	9 69.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
静岡県	人数 7 割合 30.4%	1 4.3%	0 0.0%	15 65.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%	鹿児島県	人数 12 割合 52.2%	2 8.7%	0 0.0%	7 30.4%	0 0.0%	1 4.3%	1 4.3%	23 100.0%
愛知県	人数 6 割合 23.1%	3 11.5%	1 3.8%	14 53.8%	0 0.0%	2 7.7%	1 0.0%	27 100.0%	沖縄県	人数 2 割合 16.7%	6 50.0%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	12 100.0%
三重県	人数 3 割合 33.3%	1 11.1%	0 0.0%	3 33.3%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	9 100.0%	Total	人数 274 割合 34.6%	92 11.6%	10 1.3%	357 45.0%	10 1.3%	37 4.7%	13 1.6%	793 100.0%

* 22件が都道府県名が不明なため、815件から22件を引いた793件の回答を集計した。

* 1.全22項目を活用している/2.必須項目（服薬と喫煙）のみ活用している/3.選択項目（服薬と喫煙以外）のみ活用している/4.活用していない/5.活用できる環境にない/6.標準的な質問票の解説と留意事項を知らなかった

* 網掛けは回答率が一番多いことを示す

表 19 都道府県別の特定保健指導における標準的な質問票の回答内容の活用

都道府県	1	2	3	4	5	NA	Total	都道府県	1	2	3	4	5	NA	Total
北海道	人数 52 割合 69.3%	1	12	8	1	1	75	滋賀県	人数 11 割合 91.7%	0	1	0	0	0	12
青森県	人数 12 割合 85.7%	1	0	1	0	0	14	京都府	人数 8 割合 80.0%	0	1	1	0	0	10
岩手県	人数 6 割合 35.3%	0	10	1	0	0	17	大阪府	人数 10 割合 45.5%	0	4	7	0	1	22
宮城県	人数 8 割合 47.1%	3	2	4	0	0	17	兵庫県	人数 18 割合 78.3%	0	4	1	0	0	23
秋田県	人数 4 割合 33.3%	2	3	3	0	0	12	奈良県	人数 4 割合 33.3%	1	2	5	0	0	12
山形県	人数 9 割合 69.2%	0	0	3	1	0	13	和歌山県	人数 6 割合 60.0%	0	2	2	0	0	10
福島県	人数 15 割合 55.6%	0	8	4	0	0	27	鳥取県	人数 8 割合 66.7%	0	2	2	0	0	12
茨城県	人数 9 割合 39.1%	1	8	5	0	0	23	島根県	人数 3 割合 30.0%	0	2	5	0	0	10
栃木県	人数 11 割合 61.1%	2	3	2	0	0	18	岡山県	人数 11 割合 73.3%	0	2	1	0	1	15
群馬県	人数 11 割合 68.8%	1	2	2	0	0	16	広島県	人数 9 割合 75.0%	0	2	1	0	0	12
埼玉県	人数 16 割合 61.5%	0	7	3	0	0	26	山口県	人数 4 割合 36.4%	0	0	7	0	0	11
千葉県	人数 23 割合 63.9%	1	7	5	0	0	36	徳島県	人数 3 割合 50.0%	0	2	1	0	0	6
東京都	人数 12 割合 42.9%	0	8	6	2	0	28	香川県	人数 6 割合 60.0%	0	3	1	0	0	10
神奈川県	人数 9 割合 52.9%	0	5	3	0	0	17	愛媛県	人数 10 割合 66.7%	0	4	1	0	0	15
新潟県	人数 11 割合 68.8%	0	4	1	0	0	16	高知県	人数 6 割合 85.7%	0	1	0	0	0	7
富山県	人数 3 割合 60.0%	0	2	0	0	0	5	福岡県	人数 17 割合 63.0%	1	6	3	0	0	27
石川県	人数 1 割合 12.5%	0	6	1	0	0	8	佐賀県	人数 5 割合 100.0%	0	0	0	0	0	5
福井県	人数 5 割合 100.0%	0	0	0	0	0	5	長崎県	人数 9 割合 81.8%	1	1	0	0	0	11
山梨県	人数 7 割合 77.8%	0	2	0	0	0	9	熊本県	人数 6 割合 35.3%	0	7	3	1	0	17
長野県	人数 15 割合 68.2%	1	2	4	0	0	22	大分県	人数 8 割合 66.7%	0	3	1	0	0	12
岐阜県	人数 17 割合 73.9%	0	6	0	0	0	23	宮崎県	人数 7 割合 53.8%	2	4	0	0	0	13
静岡県	人数 14 割合 60.9%	0	6	3	0	0	23	鹿児島県	人数 15 割合 65.2%	0	4	4	0	0	23
愛知県	人数 13 割合 48.1%	2	9	3	0	0	27	沖縄県	人数 5 割合 41.7%	0	5	2	0	0	12
三重県	人数 6 割合 66.7%	1	0	2	0	0	9	Total	人数 478 割合 60.3%	21	174	112	5	3	793

* 22件が都道府県名が不明なため、815件から22件を引いた793件の回答を集計した。

* 1. 全22項目を活用している/2. 選択項目(服薬と喫煙以外)の全18項目を活用している/3. いくつかの項目のみ活用している/4. 活用していない/5. 活用できる環境にない

* 網掛けは回答率が一番多いことを示す

表 20 都道府県別の特定保健指導以外で生活習慣病の発症予防や重症化予防を目的とした保健事業の実施（複数回答）

都道府県	1	2	3	4	5	6	7	回答数	都道府県	1	2	3	4	5	6	7	回答数
北海道	人数 29	45	70	50	36	2	10	75	滋賀県	人数 8	12	12	7	5	1	2	12
	割合 38.7%	60.0%	93.3%	66.7%	48.0%	2.7%	13.3%			割合 66.7%	100.0%	100.0%	58.3%	41.7%	8.3%	16.7%	
青森県	人数 1	6	14	5	4	0	0	14	京都府	人数 1	6	10	4	4	0	0	10
	割合 7.1%	42.9%	100.0%	35.7%	28.6%	0.0%	0.0%			割合 10.0%	60.0%	100.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	
岩手県	人数 6	11	16	10	4	0	0	17	大阪府	人数 16	14	20	13	6	1	4	22
	割合 35.3%	64.7%	94.1%	58.8%	23.5%	0.0%	0.0%			割合 72.7%	63.6%	90.9%	59.1%	27.3%	4.5%	18.2%	
宮城県	人数 7	15	17	10	5	0	2	17	兵庫県	人数 6	14	23	14	6	0	4	23
	割合 41.2%	88.2%	100.0%	58.8%	29.4%	0.0%	11.8%			割合 26.1%	60.9%	100.0%	60.9%	26.1%	0.0%	17.4%	
秋田県	人数 0	7	12	3	2	0	1	12	奈良県	人数 1	11	10	4	3	0	3	12
	割合 0.0%	58.3%	100.0%	25.0%	16.7%	0.0%	8.3%			割合 8.3%	91.7%	83.3%	33.3%	25.0%	0.0%	25.0%	
山形県	人数 1	6	12	7	7	0	2	13	和歌山県	人数 3	6	10	4	3	0	1	10
	割合 7.7%	46.2%	92.3%	53.8%	53.8%	0.0%	15.4%			割合 30.0%	60.0%	100.0%	40.0%	30.0%	0.0%	10.0%	
福島県	人数 3	16	26	16	12	2	5	27	鳥取県	人数 1	7	11	3	1	0	3	12
	割合 11.1%	59.3%	96.3%	59.3%	44.4%	7.4%	18.5%			割合 8.3%	58.3%	91.7%	25.0%	8.3%	0.0%	25.0%	
茨城県	人数 7	17	23	15	13	0	5	23	島根県	人数 0	6	10	5	2	0	2	10
	割合 30.4%	73.9%	100.0%	65.2%	56.5%	0.0%	21.7%			割合 0.0%	60.0%	100.0%	50.0%	20.0%	0.0%	20.0%	
栃木県	人数 4	10	17	9	7	0	1	18	岡山県	人数 3	11	14	8	6	0	3	15
	割合 22.2%	55.6%	94.4%	50.0%	38.9%	0.0%	5.6%			割合 20.0%	73.3%	93.3%	53.3%	40.0%	0.0%	20.0%	
群馬県	人数 3	10	16	4	3	0	0	16	広島県	人数 5	10	11	3	2	0	2	12
	割合 18.8%	62.5%	100.0%	25.0%	18.8%	0.0%	0.0%			割合 41.7%	83.3%	91.7%	25.0%	16.7%	0.0%	16.7%	
埼玉県	人数 6	13	25	11	6	0	3	26	山口県	人数 4	8	11	4	1	0	0	11
	割合 23.1%	50.0%	96.2%	42.3%	23.1%	0.0%	11.5%			割合 36.4%	72.7%	100.0%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	
千葉県	人数 6	20	33	14	11	1	9	36	徳島県	人数 3	6	6	6	5	0	2	6
	割合 16.7%	55.6%	91.7%	38.9%	30.6%	2.8%	25.0%			割合 50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	83.3%	0.0%	33.3%	
東京都	人数 2	21	27	5	4	0	1	28	香川県	人数 1	7	10	7	2	0	5	10
	割合 7.1%	75.0%	96.4%	17.9%	14.3%	0.0%	3.6%			割合 10.0%	70.0%	100.0%	70.0%	20.0%	0.0%	50.0%	
神奈川県	人数 2	11	16	8	6	1	1	17	愛媛県	人数 4	11	15	13	10	0	2	15
	割合 11.8%	64.7%	94.1%	47.1%	35.3%	5.9%	5.9%			割合 26.7%	73.3%	100.0%	86.7%	66.7%	0.0%	13.3%	
新潟県	人数 8	12	15	13	6	0	0	16	高知県	人数 0	5	5	1	1	0	2	7
	割合 50.0%	75.0%	93.8%	81.3%	37.5%	0.0%	0.0%			割合 0.0%	71.4%	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	28.6%	
富山県	人数 2	5	5	5	2	0	0	5	福岡県	人数 14	22	26	24	23	0	6	27
	割合 40.0%	100.0%	100.0%	100.0%	40.0%	0.0%	0.0%			割合 51.9%	81.5%	96.3%	88.9%	85.2%	0.0%	22.2%	
石川県	人数 2	6	8	7	5	0	0	8	佐賀県	人数 1	5	5	5	5	0	1	5
	割合 25.0%	75.0%	100.0%	87.5%	62.5%	0.0%	0.0%			割合 20.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	20.0%	
福井県	人数 4	4	5	3	4	0	0	5	長崎県	人数 5	10	11	11	8	0	3	11
	割合 80.0%	80.0%	100.0%	60.0%	80.0%	0.0%	0.0%			割合 45.5%	90.9%	100.0%	100.0%	72.7%	0.0%	27.3%	
山梨県	人数 1	6	6	3	2	0	1	9	熊本県	人数 7	13	15	14	14	2	2	17
	割合 11.1%	66.7%	66.7%	33.3%	22.2%	0.0%	11.1%			割合 41.2%	76.5%	88.2%	82.4%	82.4%	11.8%	11.8%	
長野県	人数 11	18	22	19	13	0	0	22	大分県	人数 4	10	12	9	8	0	2	12
	割合 50.0%	81.8%	100.0%	86.4%	59.1%	0.0%	0.0%			割合 33.3%	83.3%	100.0%	75.0%	66.7%	0.0%	16.7%	
岐阜県	人数 4	9	23	15	11	0	0	23	宮崎県	人数 6	8	12	9	6	1	0	13
	割合 17.4%	39.1%	100.0%	65.2%	47.8%	0.0%	0.0%			割合 46.2%	61.5%	92.3%	69.2%	46.2%	7.7%	0.0%	
静岡県	人数 4	15	23	15	10	0	5	23	鹿児島県	人数 5	19	23	16	10	0	6	23
	割合 17.4%	65.2%	100.0%	65.2%	43.5%	0.0%	21.7%			割合 21.7%	82.6%	100.0%	69.6%	43.5%	0.0%	26.1%	
愛知県	人数 5	15	27	9	8	0	5	27	沖縄県	人数 7	12	11	11	10	0	1	12
	割合 18.5%	55.6%	100.0%	33.3%	29.6%	0.0%	18.5%			割合 58.3%	100.0%	91.7%	91.7%	83.3%	0.0%	8.3%	
三重県	人数 3	4	8	3	3	1	1	9	Total	人数 226	535	759	454	325	12	108	793
	割合 33.3%	44.4%	88.9%	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%			割合 28.5%	67.5%	95.7%	57.3%	41.0%	1.5%	13.6%	

* 22件が都道府県名が不明なため、815件から22件を引いた793件の回答を集計した。

* 1.非肥満者への保健指導/2.要治療・治療中断者の受診勧奨/3.糖尿病の重症化予防/4.高血圧症の重症化予防/5.脂質異常症の重症化予防/6.実施していない/7.その他

* 網掛けは複数回答の回答割合が一番多いことを示す

表 21 都道府県別の特定保健指導以外の保健事業における特定健診の標準的な質問票の活用状況

都道府県	1	2	3	4	5	NA	Total	都道府県	1	2	3	4	5	NA	Total
北海道	人数 50 割合 66.7%	12 16.0%	0 0.0%	11 14.7%	0 0.0%	2 2.7%	75 100.0%	滋賀県	人数 9 割合 75.0%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
青森県	人数 6 割合 42.9%	2 14.3%	0 0.0%	6 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%	京都府	人数 7 割合 70.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
岩手県	人数 8 割合 47.1%	4 23.5%	2 11.8%	2 11.8%	0 0.0%	1 5.9%	17 100.0%	大阪府	人数 7 割合 31.8%	8 36.4%	1 4.5%	5 22.7%	0 0.0%	1 4.5%	22 100.0%
宮城県	人数 7 割合 41.2%	4 23.5%	0 0.0%	6 35.3%	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%	兵庫県	人数 13 割合 56.5%	3 13.0%	0 0.0%	7 30.4%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
秋田県	人数 1 割合 8.3%	5 41.7%	0 0.0%	6 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%	奈良県	人数 4 割合 33.3%	2 16.7%	1 8.3%	5 41.7%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
山形県	人数 3 割合 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	9 69.2%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	和歌山県	人数 4 割合 40.0%	3 30.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
福島県	人数 14 割合 51.9%	7 25.9%	1 3.7%	5 18.5%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%	鳥取県	人数 6 割合 50.0%	2 16.7%	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
茨城県	人数 8 割合 34.8%	6 26.1%	0 0.0%	8 34.8%	0 0.0%	1 4.3%	23 100.0%	島根県	人数 2 割合 20.0%	3 30.0%	0 0.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%	10 100.0%
栃木県	人数 8 割合 44.4%	2 11.1%	0 0.0%	7 38.9%	1 5.6%	0 0.0%	18 100.0%	岡山県	人数 8 割合 53.3%	5 33.3%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
群馬県	人数 8 割合 50.0%	3 18.8%	0 0.0%	5 31.3%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%	広島県	人数 4 割合 33.3%	1 8.3%	0 0.0%	6 50.0%	1 8.3%	0 0.0%	12 100.0%
埼玉県	人数 7 割合 26.9%	7 26.9%	2 7.7%	9 34.6%	1 3.8%	0 0.0%	26 100.0%	山口県	人数 1 割合 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	10 90.9%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
千葉県	人数 19 割合 52.8%	9 25.0%	0 0.0%	6 16.7%	0 0.0%	2 5.6%	36 100.0%	徳島県	人数 3 割合 50.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
東京都	人数 7 割合 25.0%	8 28.6%	0 0.0%	12 42.9%	0 0.0%	1 3.6%	28 100.0%	香川県	人数 6 割合 60.0%	0 0.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
神奈川県	人数 8 割合 47.1%	1 5.9%	0 0.0%	8 47.1%	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%	愛媛県	人数 10 割合 66.7%	4 26.7%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
新潟県	人数 10 割合 62.5%	2 12.5%	1 6.3%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%	高知県	人数 6 割合 85.7%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
富山県	人数 3 割合 60.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	5 100.0%	福岡県	人数 15 割合 55.6%	6 22.2%	0 0.0%	5 18.5%	0 0.0%	1 3.7%	27 100.0%
石川県	人数 3 割合 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	8 100.0%	佐賀県	人数 5 割合 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
福井県	人数 5 割合 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	長崎県	人数 11 割合 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
山梨県	人数 4 割合 44.4%	1 11.1%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%	熊本県	人数 4 割合 23.5%	8 47.1%	0 0.0%	3 17.6%	1 5.9%	1 5.9%	17 100.0%
長野県	人数 16 割合 72.7%	2 9.1%	0 0.0%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%	大分県	人数 7 割合 58.3%	3 25.0%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
岐阜県	人数 10 割合 43.5%	8 34.8%	0 0.0%	5 21.7%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%	宮崎県	人数 8 割合 61.5%	4 30.8%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
静岡県	人数 15 割合 65.2%	5 21.7%	0 0.0%	3 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%	鹿児島県	人数 11 割合 47.8%	3 13.0%	0 0.0%	9 39.1%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
愛知県	人数 10 割合 37.0%	6 22.2%	1 3.7%	10 37.0%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%	沖縄県	人数 5 割合 41.7%	5 41.7%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	12 100.0%
三重県	人数 4 割合 44.4%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	1 11.1%	9 100.0%	Total	人数 390 割合 49.2%	166 20.9%	14 1.8%	204 25.7%	5 0.6%	14 1.8%	793 100.0%

* 22件が都道府県名が不明なため、815件から22件を引いた793件の回答を集計した。

* 1.全22項目を活用/2.必須項目のみ活用/3.選択項目(服薬と喫煙以外)のみ活用/4.活用していない/5.活用できる環境にない

* 網掛けは回答率が一番多いことを示す

表 22 都道府県別のデータヘルス計画の立案・実施・評価における標準的な質問票の利用状況（複数回答）

都道府県	1	2	3	4	5	NA	回答数	都道府県	1	2	3	4	5	NA	回答数
北海道	人数 43 割合 57.3%	26 34.7%	36 48.0%	21 28.0%	1 1.3%	1 1.3%	75	滋賀県	人数 11 割合 91.7%	6 50.0%	10 83.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12
青森県	人数 7 割合 50.0%	5 35.7%	5 35.7%	3 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	14	京都府	人数 3 割合 30.0%	2 20.0%	5 50.0%	3 30.0%	1 10.0%	0 0.0%	10
岩手県	人数 11 割合 64.7%	9 52.9%	10 58.8%	6 35.3%	0 0.0%	0 0.0%	17	大阪府	人数 6 割合 27.3%	7 31.8%	5 22.7%	13 59.1%	1 4.5%	0 0.0%	22
宮城県	人数 10 割合 58.8%	5 29.4%	7 41.2%	5 29.4%	1 5.9%	0 0.0%	17	兵庫県	人数 12 割合 52.2%	9 39.1%	7 30.4%	10 43.5%	0 0.0%	0 0.0%	23
秋田県	人数 6 割合 50.0%	4 33.3%	4 33.3%	5 41.7%	0 0.0%	0 0.0%	12	奈良県	人数 4 割合 33.3%	3 25.0%	5 41.7%	7 58.3%	0 0.0%	0 0.0%	12
山形県	人数 6 割合 46.2%	2 15.4%	3 23.1%	7 53.8%	0 0.0%	0 0.0%	13	和歌山県	人数 7 割合 70.0%	1 10.0%	4 40.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	10
福島県	人数 17 割合 63.0%	14 51.9%	15 55.6%	7 25.9%	1 3.7%	0 0.0%	27	鳥取県	人数 5 割合 41.7%	3 25.0%	5 41.7%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	12
茨城県	人数 12 割合 52.2%	7 30.4%	8 34.8%	8 34.8%	1 4.3%	0 0.0%	23	島根県	人数 4 割合 40.0%	2 20.0%	4 40.0%	5 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	10
栃木県	人数 9 割合 50.0%	4 22.2%	5 27.8%	8 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	18	岡山県	人数 9 割合 60.0%	4 26.7%	8 53.3%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	15
群馬県	人数 11 割合 68.8%	7 43.8%	8 50.0%	4 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	16	広島県	人数 7 割合 58.3%	4 33.3%	7 58.3%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	12
埼玉県	人数 14 割合 53.8%	8 30.8%	13 50.0%	9 34.6%	0 0.0%	0 0.0%	26	山口県	人数 1 割合 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	9 81.8%	0 0.0%	0 0.0%	11
千葉県	人数 22 割合 61.1%	13 36.1%	18 50.0%	13 36.1%	0 0.0%	0 0.0%	36	徳島県	人数 5 割合 83.3%	4 66.7%	3 50.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	6
東京都	人数 12 割合 42.9%	6 21.4%	9 32.1%	11 39.3%	1 3.6%	0 0.0%	28	香川県	人数 4 割合 40.0%	4 40.0%	5 50.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10
神奈川県	人数 5 割合 29.4%	3 17.6%	4 23.5%	10 58.8%	0 0.0%	0 0.0%	17	愛媛県	人数 8 割合 53.3%	7 46.7%	6 40.0%	5 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	15
新潟県	人数 8 割合 50.0%	5 31.3%	9 56.3%	4 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	16	高知県	人数 7 割合 100.0%	6 85.7%	7 100.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	7
富山県	人数 2 割合 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	3 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	5	福岡県	人数 9 割合 33.3%	7 25.9%	7 25.9%	17 63.0%	0 0.0%	0 0.0%	27
石川県	人数 5 割合 62.5%	5 62.5%	5 62.5%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	8	佐賀県	人数 3 割合 60.0%	3 60.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5
福井県	人数 3 割合 60.0%	2 40.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	5	長崎県	人数 6 割合 54.5%	6 54.5%	8 72.7%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	11
山梨県	人数 7 割合 77.8%	6 66.7%	6 66.7%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	9	熊本県	人数 6 割合 35.3%	5 29.4%	6 35.3%	10 58.8%	0 0.0%	0 0.0%	17
長野県	人数 14 割合 63.6%	10 45.5%	12 54.5%	6 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	22	大分県	人数 10 割合 83.3%	7 58.3%	9 75.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	12
岐阜県	人数 10 割合 43.5%	7 30.4%	7 30.4%	12 52.2%	0 0.0%	0 0.0%	23	宮崎県	人数 6 割合 46.2%	3 23.1%	5 38.5%	6 46.2%	0 0.0%	0 0.0%	13
静岡県	人数 7 割合 30.4%	3 13.0%	5 21.7%	14 60.9%	0 0.0%	0 0.0%	23	鹿児島県	人数 12 割合 52.2%	5 21.7%	11 47.8%	9 39.1%	0 0.0%	0 0.0%	23
愛知県	人数 17 割合 63.0%	9 33.3%	12 44.4%	8 29.6%	1 3.7%	0 0.0%	27	沖縄県	人数 5 割合 41.7%	6 50.0%	5 41.7%	4 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	12
三重県	人数 2 割合 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	6 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	9	Total	人数 410 割合 51.7%	267 33.7%	343 43.3%	294 37.1%	8 1.0%	1 0.1%	793

* 22件が都道府県名が不明なため、815件から22件を引いた793件の回答を集計した。

* 1.データヘルス計画の立案/2.データヘルス計画の実施/3.データヘルス計画の評価/4.利用していない/5.活用できる環境にない(特定健診での標準的な質問票の回答内容の情報を入力できない等)

* 網掛けは複数回答の回答割合が一番多いことを示す